

2025年7月1日
年 報

わ 和 & 輪

編集発行(公財)松戸市国際交流協会
〒271-0092 松戸市松戸1307番地1
松戸ビルディング4階(松戸市文化ホール内)
Tel:047-711-9511(直通) Fax:047-308-6789
https://www.miea.or.jp/
E-mail:office@miea.or.jp



INTRODUCTION

～はじめに～

松戸市国際交流協会は、令和7年3月15日
をもちまして設立35周年を迎えることがで
きました。これもひとえに市民の皆様方や
賛助会員の皆様方のご支援・ご協力の賜物
でありこの場をお借りして深く感謝申し上
げます。

令和7年4月から大阪市において大阪・関西
万博が開催されております。これを契機に
ますます国際交流が盛んになることを願う
ばかりです。当協会といたしましては、引き
続き青少年姉妹都市等派遣事業や多文化
共生事業などを通じて魅力ある事業展開に
努めてまいりますのでよろしくお願いいた
します。

CONTENTS

はじめに	P1
理事長挨拶	P2
会員の状況/入会案内	
収支予算	P3
役員/事務局の紹介	
事業紹介	P4・5
松戸市青少年姉妹都市等派遣報告	
(ホワイトホース市)	P6
(サンタクラリタ市)	P7
会員の声	P8



オーストラリア ホワイトホース市派遣



アメリカ サンタクラリタ市派遣



理事長あいさつ



理事長 伊藤 誠

松戸市国際交流協会には、まつど国際文化大使に委嘱された方々がいます。松戸市や近隣に在住する外国人を中心に有志の方に、まつど国際文化大使として自国や外国の文化を紹介する活動をしていただいています。毎年9月に委嘱式を行い、現在は14の国と地域の31名の方々にお願いしています。市内の各種団体や学校等からの依頼で派遣されるのが通常ですが、たとえば昨年は松戸市内の小学校からの依頼で、それぞれ異なる国の5人の文化大使と一緒にその学校に出向き、日本語で出身国の風習や遊び、料理や舞踊などを披露し、また日本での経験談も紹介して、児童たちに異文化を体験してもらいました。児童たちからはたくさん質問が出て有意義な機会になったようでした。また、まつど国際文化大使には日本文化を披露するほか、外国での滞在経験を生かしてその国の文化等を紹介する日本人の方もいてその活躍ぶりに感謝しています。こうしたまつど国際文化大使の存在がもっとよく知られるようになり、その活動がますます活発になることを願っています。

松戸市の在住外国人の方の数は今年の4月末の時点で2万5117人となり、この2年の間に約6千5百人増えました。それに伴い松戸で日本語を学ぼうとする外国人も増えていて、松戸市国際交流協会が松戸市日本語ボランティア会と共催で行っている日本語教室も盛況な状態が続いています。日本語を教えるボランティアの方々の数や教室スペースの制約があり、国際交流協会が実施している初級教室の受け入れ人数を大幅に増やすことは難しいですが、少しずつでも定員の枠を増やせるようにしていきたいと考えています。

松戸市では最近ネパールからの在住者が増えています。国籍別の在住外国人で最も多いのは中国で8441人、次いでベトナムが4079人ですが、その次にネパールで2924人となっています。昨年9月には松戸ネパール文化交流フェスティバルが海外在住ネパール人協会の主催により松戸中央公園で盛大に開催され、松戸市国際交流協会もお手伝いしました。こうした一つの国の大規模な紹介イベントが松戸で開かれるのは初めてなので注目されましたが、舞台での舞踊や楽器演奏、多くの食べ物の屋台等が出て大勢の人で賑わっていました。東京都内ではいくつかのこうした催しがありますが、松戸でもこうしたイベントがさらに行われることを期待したいと思います。

会員の状況

種別	日本人	外国人／国・地域	法人	団体	学生	家族	計
会員数	465	1,485 / 72	24	31	95	19	2,119
ホストファミリー登録者	10						
通訳・翻訳登録者／登録言語	43 / 14						
日本語ボランティア登録者	79						

令和7年4月1日現在

(公財)
松戸市国際交流協会
(MIEA)では、
随時、会員を
募集しています。



- いろいろな国の文化を知りたい。
- いろいろな国の人と交流したい。
- いろいろな国の人にかかわるボランティアをしてみたい。

このような思いのある方は、ぜひMIEAにご入会ください。松戸で国際交流を楽しみましょう！

Facebook & Instagram & Xで
最新情報を発信中です！



賛助会費 (年度ごと)

日本人会員	3,000円
外国人会員	1,000円
学生会員	1,000円
家族会員	5,000円
団体会員	5,000円
法人会員	10,000円

令和7年度収支予算書 (増減計算方式 要約)

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの収支予算をお知らせします。事業内容の充実に努め、市民の皆様中心の国際交流活動を推進してまいります。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

令和7年度公益財団法人松戸市国際交流協会収支予算書 (増減計算方式 要約)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	7年度予算額	6年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,212,000	2,212,000	0
②受取会費	1,750,000	1,640,000	110,000
③事業収益	4,093,000	3,762,000	331,000
④受取補助金等	55,075,000	58,354,000	△1,768,000
⑤寄付金等収入	5,000	5,000	0
⑥雑収益	11,000	11,000	0
経常収益計	63,146,000	65,984,000	△2,838,000
(2) 経常費用			
①事業費	43,364,600	46,928,410	△3,563,810
②管理費	19,481,400	19,055,590	425,810
経常費用計	63,146,000	65,984,000	△2,838,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
一般正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
III 正味財産期末残高	302,000,000	302,000,000	0

役員・事務局職員を紹介します

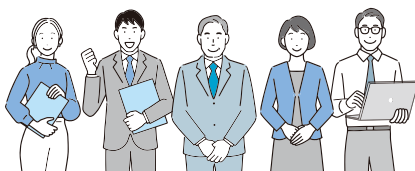
協会の役員とスタッフを紹介します。令和7年度の役員数は理事6名、評議員9名、監事2名です。

名誉顧問	飯沼 誠
理事長	伊藤 誠
副理事長	木川 総一郎
常務理事	伊藤 隆志
理事	日暮 幸信
	鶴岡 系一
	藤谷 隆

評議員	山田 常基
	笹川 昭弘
	山口 桂明
	日向野 富士子
	伊藤 芳績
	川井 一枝
	八島 未和
	勝又 英子
	藤田 和子

監事	小林 辰幸
	井之浦 太郎

事務局	
事務局長	赤坂 久郎
職員	高橋 昌之
国際交流員	ダウド マイケル
事務局員	石村 栄一
	片山 麻里
	郭 秋霞
	喜多 明美
	鷹森 和代





MIEA 事業紹介

2025.4.1 > 2026.3.31 OUR EVENTS



2025年度の主な事業を紹介します。詳細は後日MIEAホームページ、SNS、会報『みいあすてーしょん』などでお知らせいたします。

活動報告とイベントの予定は、こちらのQRからもご覧いただけます。

活動報告
Report



イベント
Event



第44回松戸市高校生英語スピーチコンテスト Matsudo High School Student's English Speech Contest

8.16(土) 13:00~17:00

第30回松戸市国際文化祭 Matsudo International Culture Festival

10.18(土)
10:00~15:00



第36回国際交流パーティー International Exchange Party

12.14(日)
13:00~15:00



第34回松戸市外国人日本語スピーチコンテスト

Matsudo Foreigner's Japanese Speech Contest

2.28(土)
13:00~17:00



まつど国際文化大使

Matsudo International Cultural Ambassadors

～国際理解のための講座や交流イベントなどを開催する団体サークルに大使を派遣します。(第27期14か国・31名)～
☆第28期まつど国際文化大使委嘱式&懇親会

9.7(日)
14:00~16:00



青少年姉妹都市等派遣 Youth Dispatch Program

●ホワイトホース市派遣

～姉妹都市ホワイトホース市へ松戸市高校生英語スピーチコンテスト上位入賞者の他、公募選考による中高校生を派遣し、国際性豊かな青少年を育成します～

公募事前説明会 8.16(土) 17:00~18:00 松戸市民劇場

派遣期間: 2月中旬の9日間

派遣先: オーストラリア ホワイトホース市

●アメリカ サンタクラリタ市派遣

～新しい都市間交流を目指して松戸市高校生英語スピーチコンテスト上位入賞者を派遣します～

派遣期間: 3月中旬の9日間

派遣先: アメリカ サンタクラリタ市

MIEA 世界めぐり

MIEA World Tours

●金さんの太極拳教室

～動きながら瞑想を体験してみませんか～

毎月(火・金) 9:00~10:00

講師: 金 春花氏 (中国出身・まつど国際文化大使)



●RINOさんが教える美味しい珈琲の淹れ方講座

～MAHAMERU COFFEEのバリスタRINOさんが教える美味しい珈琲の淹れ方～基本編

7/8(火) 13:30~15:00 ※9月に中級編を予定

講師: Rino Senlewa氏 (インドネシア出身・コーヒーコーディネーター)



●親子手作り餃子料理教室

～宋さんと餃子作り～皮から挑戦してみよう!

7/30(水) 10:30~13:30

講師: 宋 如芳氏 (台湾出身・まつど国際文化大使)



●アメリカ文化紹介

8/23(土) 10:30~12:00

講師: Camden Gregory氏 (松戸市国際交流員)



●ベトナム文化紹介

日時未定

講師: Truong Thuy Lan氏 (松戸市国際交流員)



その他、外国の料理、日本文化体験等を開催予定です。



※各事業につきましては、日時・会場等変更となる場合があります。

語学講座 Language Courses

●英語

中級英語講座

「アガサ・クリスティと友達になろう！」

英文学を読み解こう

4/10～7/3(木) 10:30～12:00(全10回) ※9月または10月

講師: Sarah Holland 氏 (英国出身・大学非常勤講師)

●ドイツ語

①初級ドイツ語講座

①4/15～7/15(火) 10:30～12:00

全10回/年3回開催予定

講師: Annette Uematsu 氏 (ドイツ出身・ドイツ語講師)

②中級ドイツ語講座

5/10、6/7、7/12、9/6、10/11、11/8、12/6、

2026.1/17、2/7の土曜日 13:30～15:00

講師: Eva Bilik 氏 (ハンガリー出身・大学非常勤講師)

●韓国語

①初級韓国語

前期 4/19～9/27・後期 10/4～3/21(土)

13:00～14:30 各18回

②中級韓国語

前期 4/19～9/27・後期 10/4～3/21(土)

10:30～12:00 各18回

講師: 崔孝英氏 (韓国出身・高等学校韓国語講師)

●ベトナム語

ゼロから始めるベトナム語

5/14～7/16(水) 15:45～17:15 全10回

※内 6/11・7/16 は新松戸駅周辺のベトナム料理店体験

講師: Truong Thuy Lan 氏 (松戸市国際交流員)

●中国語

初級中国語講座

①5/16～7/18 ②9/5～11/14

③2026.1/9～3/13(金)

15:15～16:45 各10回

講師: 羅廣穂氏 (中国出身・高等学校中国語講師)

●語学サロン

6/7、7/12、10/11、11/8、

2026.1/17、2/7の土曜日

英語 10:30～12:00

中国語(台湾) 13:00～14:30 各6回

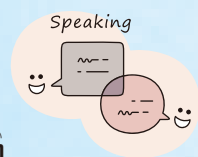
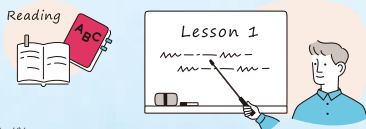
●キッズ英会話 with ダンス

8/26(火) 10:00～11:30、

8/27(水) ①10:00～11:30

②13:00～14:30(全3回)

講師: MIKI ISHIZAKA 氏



※一部除外日あり

日本語学習支援 Japanese Courses

●初級日本語教室

【1学期】5/7～7/15 【2学期】9/9～12/9

【3学期】1/6～3/15(日)(火)(水)(木)(金)

オンライン授業

初級クラス(木)・会話クラス(火)

●中級日本語教室(前期・後期各36回)

前期日程: 5/8～9/16 毎週(火)(木) 10:30～12:20

後期日程: 11月～2026年3月(予定)

●介護のやさしい日本語教室(全15回)

6/19、7/3、17、8/7、21、9/4、18、10/2、16、

11/6、20、12/4、18、2026.1/8、22の木曜日

10:10～12:10

●日本語教育講演会(年2回)※予定

実施時期: 1回目11月頃・2回目2026年2月頃

その他

Other Events

●異文化交流クラブ

～外国人と日本人の若者が食べ物、

スポーツ、体験、遊びなどを通して

お互いの文化に触れあい、交流を

深めていくクラブです～

対象: 16～39歳まで

※原則/対象ではなくても興味をお持ち

いただけましたら一度お問い合わせください。

6/8 相撲朝稽古見学@佐渡ヶ嶽部屋

7/12 復活! 松戸会話クラブ in English

今年は他に忍者体験など楽しい貴重な企画を考えておりますので

お楽しみに♪ ※5～6回/年 開催予定(土・日)



●ワンデイ・トリップ

11/17 秩父&長瀬

貸切バスで外国人と日本人が

1日楽しく交流をします。



●グリーン・ツリー・デー

通訳翻訳ボランティア派遣事業

●ホームステイ、ホームビジット

●姉妹都市交流

●海外からの受け入れ

●国際交流団体支援





ホワイトホース市派遣報告書

ホワイトホース市での貴重な体験 | 木内 響音



私は、ホワイトホース市への派遣留学を通じて、さまざまな貴重な体験をしました。はじめは、現地の人たちと英語で会話することに不安を感じ、緊張していました。しかし、バディやホストファミリーに初めて会ったとき、彼らはとても優しく、私の英語のレベルに合わせてゆっくり話してくれたため、すぐに緊張がほぐれました。そのおかげで、積極的に会話を楽しむことができ、充実したホームステイ生活を送ることができました。

ホストファザーは毎日学校まで送迎してくれたうえ、休日には美術館や大型ショッピングモールなど、私が行きたかった場所に連れて行ってくれました。特に美術館では、ルネサンス時代の家具の展示会を見学しました。英語の説明文が難しく感じましたが、ホストマザーが丁寧に解説してくれたおかげで、理解が深まり、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、オーストラリアの文化だけでなく、インドネシア出身のホストファミリーだったこともあり、インドネシア料理を体験したり、デヴィ夫人の話題で盛り上がりたりするなど、多文化に触れる機会も得られました。

現地の学校では、日本では受けたことのない授業を体験しました。特に「料理の化学」の授業では、食材の成分や調理による変化について学ぶことができ、とても新鮮で興味深かったです。また、バレンタインデーには、生徒会のメンバーが授業中にサプライズで登場し、歌を披露するという素敵なイベントがありました。日本の学校ではなかなか経験できない文化の違いを感じ、オーストラリアならではの温かい雰囲気を実感しました。

私のバディはとても親切で、授業中や休み時間に学校生活について詳しく教えてくれました。特に驚いたのは、日本語の授業を受けている現地の生徒たちが、とても上手に日本語を話していたことです。彼らが日本の文化に興味を持ち、一生懸命学んでいる姿を見て、とても嬉しく感じました。また、クワン学校（クワン）の生徒や先生はみんな気さくに話しかけてくれたため、すぐに学校生活にも慣れることができました。

9日間の留学は本当にあっという間で、毎日が充実し、とても楽しい時間を過ごすことができました。この経験を通して、異文化を学ぶことの楽しさや、人と積極的に関わることの大切さを改めて実感しました。最初は不安もありましたが、勇気を出して英語を話し、現地の人たちと交流することで、多くの学びと自信を得ることができました。この経験を活かし、今後も英語の勉強を続けるとともに、異文化理解を深めながら自分の可能性を広げていきたいと思います。

ちゅうおう きょう
(中央が木内さん)

派遣事業を実施しました



サンタクラリタ市派遣報告書

My Precious 8 Days | 大川原 紗良



アメリカで過ごした時間は私の人生にとっての大きな部分になりました。現地観光をしている時は、自分がアメリカにいることについてただただ信じる事ができませんでした。ですが、ホストファミリーに会えた時に「ああ、本当にアメリカに来たんだな。」と感じ、ずっと会えることを楽しみにしていたので彼らと会えたことがとってもうれしかったです。とっても温かく受け入れてくれて、お別れの日の朝は号泣でした。

現地の学校では多くの生徒と交流することができました。緊張している私に質問をしてくれたり「日本に行ったんだよ」と話しかけてくれてとても安心したし、うれしかったです。そして、授業を受けて日本とは違うと感じたことが生徒たちにとっても積極性があることです。少なくとも私のクラスでは「週末あったことは何?」と聞かれたとしても自主的に手はあまり挙がりません。ですが、アメリカではみんなが積極的に手を挙げて発表していました。質問や意見なども躊躇せずに発表していたところに文化の違いを感じました。他には、スマートフォンは教室に設置してある保管ポッケに保管して授業を受けるが、授業中に堂々とガムやお菓子を食べているところが自由で日本とは違っておもしろかったです。外国の高校に通うということは高校生である内しかできない貴重な経験だったので、ウエストランチ高校に行けて本当に良かったです。

実は、自分の言語力に落ち込んだこともありました。ホストシスターと会話が続かなかったことがあり、「どうしよう」と不安になり気分が下がってしまいました。ですが後日、車で音楽をかけている時に私の好きな曲を彼女が流していて「私もこれ好きなの!」と会話が弾みました。そこから他にどんな曲を知っているか、他に好きなアーティストの話をしたり、一緒に歌ったり、踊ったり、好きな曲をシェアしたりしました。この瞬間がすごくうれしかったし楽しかったことを覚えています。私の不安も何も心配する必要もなく、彼女と楽しくコミュニケーションを取れるようになりました。特に、ディズニーに行く途中の車でホストシスターと彼女の友達と私の3人でディズニーソングを熱唱したのが楽しかったです。国籍や文化、話す言語が違って私たちを一つにしてくれた音楽の凄さにも気づきました。

私は毎日英語で日記をつけていたのですが、一日一日が濃すぎて毎日40分以上かけて日記を書いていました。日本にいる時と違って時間の流れが早く感じられました。本当に1つの長い夢を見ているみたいでした。アメリカで、たくさん初めてのことを経験して、色々な人々と出会い、大切な第二の家族、友達ができました。大学で英語をもっと身につけて、絶対にまた会いに行きたいと考えています。



ひだりし おおかわら (左端が大川原さん)



かい いん みなさま だいひょう 会員の皆様を代表して、まつど国際文化大使の
かたがた げんこう よ 方々に原稿をお寄せいただきました。



せ かい ぶん か かい お ただよ まち 世界文化の香りが漂う街へ 金 春花 (まつど国際文化大使・中国)

まつど国際文化大使の金春花です。私は、文化がその国の歴史・伝統・価値観・知恵
だと思ひ、これまで長きにわたり数多くの多文化交流に積極的に参加して来ました。MIEAの
活動では小学校と高校での中国のお正月や文化の紹介、松戸博物館の「シルクロード民
族展」での民族衣装の試着体験、松戸国際文化祭では世界文化遺産「切り絵」などの展示、
(一般社団法人) パラダイスクエア主催の韓国人アーティストとの「故郷」をテーマにした
太極拳映像制作協力などの活動をしてきました。国際文化交流を通じて強く感じたことは、
国籍・習慣の違いを持ちながらお互いを良く理解し合い、言葉を超えて人と人との心を
動かす大きな力と魅力がある点でした。



2年前からは、MIEAの要請を受けて太極拳教室を始めています。「動く禅」と呼ばれる太極拳は、優雅な動きと古代哲学の
深い関係が広く評価され世界文化遺産にも登録されています。太極拳は血行促進、新陳代謝と免疫アップ、筋力強化、バランス保持、



リラクゼーションなど様々な効果が期待できます。生徒さんには、日々楽しみながらゆっくりとした自然な動きで
できる健康法として丁寧に教えています。生徒さんたちとは、月一回の懇親会も開催し両国間話題などで盛り
上がり有意義な時間を過ごしています。MIEAの活動を見た松戸市明第2西地域包括支援センターから声
を掛けていただき、今年4月から年6回にわたり「介護予防体操教室」で太極拳を教える事になりました。
太極拳を通じて地域住民が交流しあい、健康増進に役立てられれば嬉しいです。

これからもまつど国際文化大使として、大好きな松戸市が活気の溢れる町になれるように、中国の文化を
紹介しつつ、市民の健康づくり・生涯プログラムの取組みなどに貢献できるよう活動して行きたいと思っています。

く ぎら 食わず嫌いのイクラ しま ひろゆき 島 啓之 (まつど国際文化大使・日本)



数年前に行われた日本・アメリカ・中国・韓国の高校生を対象とした調査の中に、「海外に
行きたいか?」との質問がありました。「行きたくない」との回答が最も多かったのは、日本でした。
理由は、日本の方が暮らしやすい、日本にいても海外の情報はネットで手に入る、等でした。

しかし、そこへ行ってみないと判らないことはたくさんあります。私は実際にアメリカで生活
して感じた日本との違いをお話することで、松戸市内の中高生のみなさんに、海外への関心
を高めてもらう活動をしています。一方、現在松戸市には約2万人の外国人が暮らしています。
職場や学校で、日本人・外国人の双方がお互いの違いに困惑することも少なくありません。



昨年、多種多様な人々が暮らすアメリカでは、自分と他人との違いにどう向き合っている

かについて、企業経営者の方々にお話する機会がありました。そこでの話を1つ、ご紹介いたします。寿司は、アメリカでもすっかり
定着した日本食です。しかし、かなり寿司通のアメリカ人でもなかなか食べようとしないネタがイクラです。イクラは英語のメニュー
では一般的に Salmon Roe と書かれます。直訳すると「鮭の魚卵」です。魚の卵を食べる習慣がないアメリカ人にとっては、
味が悪い食材です。日本人でもメニューに「鮭の魚卵」と書かれていたら、食欲がなくなるでしょう。

しかし、ある寿司屋の店主が表記を変えたら、アメリカ人が食べ始めました。

変えた表記は、Red Caviar (赤いキャビア)。アメリカ人にもなじみがある高級食材のキャビアを使った表記に変えたら、受け
入れられたのです。もちろん、イクラはキャビアではありません。でもアメリカ人がイクラのおいしさを知ってくれたのであれば、
嘘も方便です。自分と他人の違いを克服するのは、簡単ではありません。でも、いくら生活様式や価値観が違うとは言え、同じ
人間としての共通点があります。そこで、無理に違いを解消しようとはせずに、いったん受け止め、その上で少しでも共通点
を見つけて、そこを足掛かりにして理解し合うことが大切だと感じました。

その寿司屋では、イクラとともに不人気だった数の子の表記も変えました。そう、Yellow Caviar です。

